

# 創業150周年の企業紹介



代表取締役社長 草深 利之氏

## (有)お焼屋

創 業 ● 慶応元年(1865年)

所 在 地 ● 津市大門24-1

電話番号 ● 059-228-4897

代 表 者 ● 代表取締役社長 草深利之

事業内容 ● 菓子製造小売業

### これまでのあゆみ

1865年(慶応元年) 津市・千歳町(現・大門)にて創業

2000年 直営2号店「お焼屋 山の手之郷」開店

2006年 直営3号店「お焼屋 工場店」開店ならびに  
新工場開設



### ●経営理念

「お客様に喜んで頂けるお菓子屋になろう!」

「自分達が誇りを持てるお菓子屋になろう!」

「そして、みんなが幸せになろう!」

お菓子の製造・販売を通じて、人の和を大切に願っております。

安全にお菓子を製造・販売し、お客様に安心してお召し上がり頂き、伝統を大切にしつつ、革新的なところを忘れずに、自然を尊び、愚直に美味しいお菓子づくりに励んでまいります。

### ●事業内容

和菓子を中心に、お菓子の製造・販売を行っております。

郷土銘菓「津の俵牛」、津で生まれた銘菓「地上の星」をはじめとし、お菓子を詰め合わせたご贈答



銘菓「地上の星」

用「津う銘菓撰」。慶時の心のかよう贈りもの「お赤飯」「紅白饅頭」、また、弔事には、贈る方の心を伝える「津の俵牛」「塩羊羹」など。人生に心をよせた商品を取り扱っております。また、日本の年中行事に合わせたお菓子、季節感のある生菓子、江戸時代にお伊勢参りの参宮街道沿いでもあった津の名物餅なども取り扱っております。

日本の文化に深くかかわりのある和菓子を中心に、日頃のおやつから、贈りものまで幅広く展開させていただいております。

商品は、津市大門、長岡町(お焼屋 山の手之郷店)、雲出本郷町(お焼屋 工場店)など市内直営3店舗をはじめ、百貨店、ショッピングセンターなどでもお取り扱いいただいております。

### ●今後の抱負

慶応元年に創業し、150年という節目の年を迎えさせて頂き、改めて初代の想いを継続し、より発展していくことを第一と考えております。

そして、平成25年ユネスコ無形文化遺産にも登録されました、「和食：日本人の伝統的な食文化」のひとつでもある和菓子を、より多くの方に興味をもって頂けるように、また、家族や地域の絆をより深くできるように今後も取り組んで参りたいと存じます。